

令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立田川幼稚園 学校協議会

1 総括についての評価

保護者へのアンケート結果は全ての項目において目標を大きく上回り、高水準を維持することができた。本年度の自己評価結果は妥当である。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：安全・安心な教育の推進

- 令和6年度末の保護者アンケート「幼稚園は安全に対する意識や習慣が身に付くように取組んでいますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。
- 令和6年度末の保護者アンケート「お子さんは友達との関わりを楽しんでいますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。
- 目標を大きく上回った。子どもの実態に合わせながら、異年齢交流を計画的にもつことで、いろいろな人との関わりを楽しむようになったのだろうと考える。

年度目標：未来を切り拓く学力・体力の向上

- 令和6年度末の保護者アンケート「幼稚園は子どもの興味を広げる取組をしていますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。
- 令和6年度末の保護者アンケート「お子さんは体を動かして遊ぶことを楽しんでいますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。
- 令和6年度末の保護者アンケート「お子さんは食べ物の種類や役割に関心をもつようになりましたか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。
- 目標を大きく上回った。子どもの実態に合わせ、いろいろな食べ物や栄養素に興味をもてる指導が行われた成果であり、妥当な評価である。

年度目標：学びを支える教育環境の充実

- 令和6年度の保護者アンケート「お子さんは絵本に親しむようになりましたか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。
- 令和6年度末の保護者アンケート「幼稚園は取組内容を家庭や地域に発信しようと努力していますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。
- 目標を上回った。子どもたちの姿や教育内容の発信を続けたことで、家庭や地域との連携につながったと思われる。妥当な評価である。

3 今後の学校経営についての意見

- ・一人一人の子どもの実態を把握されながら、集団生活だからこそ得られる経験が積み重ねられるようにしている。保護者と教師、子どもの関係性が築かれていることが要因だろう。園児数が少ない現状ではあるが、これからも励んでほしい。
- ・幼児期に絵本に親しむことは、小学校以降の読書経験の基盤となり、主体的に学んでいくことにつながると考える。今後も活動内容の工夫をしてほしい。